

凡例

指定緊急避難場所	緊急時に避難する場所です。
指定避難所	住家等が被災された方が長期避難できる施設です。
被災するおそれのある指定緊急避難場所	被災するおそれのある指定避難所
被災するおそれのある指定避難所	被災するおそれのある指定緊急避難場所
被災するおそれのある指定避難所	被災するおそれのある指定緊急避難場所
被災するおそれのある指定避難所	被災するおそれのある指定緊急避難場所
病院・福祉施設等	対象地区
境界	--- 字 界
集会所等	AED設置施設
幼稚園・保育園	
水位・雨量観測所等	
水位観測所	雨量観測所
河川カメラ	
土砂災害警戒区域等	土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域
鉄道・幹線道路	
一般国道	主要地方道
一般県道	
その他施設	
市役所(本庁及び支所)	警察署
郵便局	

観測所

水位観測所	常井橋
	大方
雨量観測所	中野
	常井橋水位観測所
	大方
河川カメラ	郡戸橋
	幸久橋
	山田川合流地点

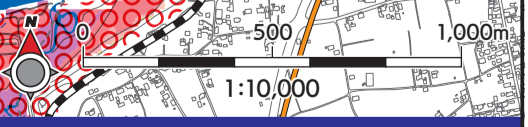
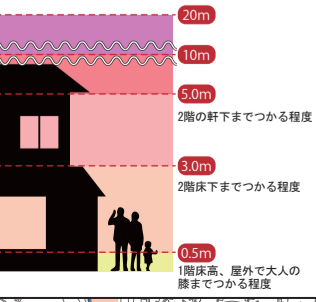
シミュレーションの前提となる降雨

久慈川	久慈川流域の48時間総雨量	616mm
里川	里川流域の48時間総雨量	795mm
山田川	山田川流域の48時間総雨量	837mm
茂宮川	茂宮川流域の24時間総雨量	685mm
浅川	浅川流域の24時間総雨量	685mm

立退き避難が必要な区域および浸水ランク別の避難行動

区域等	避難行動	注釈
立退き避難区域 家屋倒壊等のおそれのある区域	一般的な構造の木造2階建ての家屋が倒壊する。また河川侵食による堤防決壊等に伴う氾濫が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	ただし、氾濫が既に始まっている場合など、避難所へ移動することにより、かえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要。さらに、外出することすら危険な場合には、屋内安全確保を行う。
長期浸水するおそれのある区域	長期間(72時間以上)浸水するおそれがあることから、域外の安全な避難所等への早期の立退き避難が必要。	
その他の浸水想定区域	居住区によっては床上浸水または床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましいが、浸水の想定を踏まえ自宅に浸水しない階がある場合は、自らの判断により屋内安全確保や垂直避難等もよい。	ただし、自宅の全ての階が浸水するおそれがある場合は、早期の立退き避難が必要。
浸水想定区域外	テレビやラジオ等から最新の情報収集が必要。	ただし、自宅が浸水想定区域の近くの方は各種情報収集を行う必要に応じて避難する。

想定浸水深の目安



測量に基づき国土地理院長承認(使用R 5J45 711) 背景図は基礎地図情報(拡大して使用しているため、位置精度は基礎に準じます。 令和6年3月作成